

## まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表しておりますが、今回は、令和6年度上半期における財政の状況と令和5年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

令和6年度当初予算は、令和6年能登半島地震への対応を最優先に、新規事業の計上を最小限に止めた「骨格的な予算」として編成しました。6月補正予算では、当初予算編成以降の状況を踏まえ、「能登半島地震復興基金」の創設など復旧・復興に向けた必要な対応にかかる予算を計上するほか、当初予算の肉付け予算として、石川県成長戦略の実現に向けた新規事業を盛り込んだ予算編成を行いました。

さらに、9月補正予算では、「能登半島地震復興基金」を活用した被災者の生活支援、住まいや地域コミュニティの再建支援など地震対応のほか、最低賃金の引き上げを踏まえた事業者支援など、6月補正予算編成以降の情勢の変化や事業の進捗等を踏まえ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

本県は、これまで、職員数の削減をはじめとする行財政改革に取り組んできた結果、近年、基金の取り崩しに頼らない収支均衡の財政運営を行ってまいりましたが、復旧・復興にかかるさらなる財政需要、少子高齢化に伴う社会保障関係経費の増大など、今後の財政状況は厳しさを増すことが予想される中、引き続き、事業の一層の選択と集中を図り、社会や経済の変化に柔軟かつ機動的に対応できる財政運営に取り組んでまいりたいと考えております。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

令和6年12月1日

石川県知事 馳 浩

## も く じ

<b>第1 令和6年度上半期の財政状況</b> .....	<b>2</b>
I 予算編成のポイント .....	2
II 補正予算の重点施策 .....	2
III 一般会計補正予算と現計予算の状況 .....	11
<b>第2 令和5年度決算の状況</b> .....	<b>13</b>
I 令和5年度の決算 .....	13
II 一般会計歳入、歳出の状況 .....	15
III 特別会計、事業会計の決算 .....	20
IV 財政健全化に関する指標 .....	22
<b>第3 企業会計的手法を用いた財政状況の分析(本県の財務諸表)</b> .....	<b>26</b>
I 作成の目的 .....	26
II 行政コスト計算書 .....	27
III 貸借対照表 .....	29
IV 純資産変動計算書 .....	31
V 資金収支計算書 .....	32
<b>資料編</b> .....	<b>34</b>